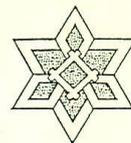


# ふくい

舞鶴市立福井小学校

令和5年10月31日発行

(本年度8号)



創立150周年記念

心豊かに たくましく 生きる！

## 運動会・・・スポーツの秋

あの暑かった夏はどこへ行ったのかと思うほど、急に秋らしくなり、日中でも過ごしやすい10月で、季節の移り変わりを感じます。インフルエンザ等によって学級・学年閉鎖をする学校も多く、本校でも罹患する児童が見られます。今一度、手洗いうがい等を徹底するなど感染対策にも十分配慮しながら学校生活を送りたいと思います。



雨の心配もなく無事開催することができた「福井小学校創立150周年記念運動会」。PTA本部や専門部の役員様には、早朝からの準備や競技中の補助などたくさんご協力をいただきありがとうございました。お陰様で子ども達が全力で頑張る姿を見ることができました。

日差しが温かい絶好の運動会日和となり、子ども達は練習の成果をしっかりと発揮して活躍していました。1年生は小学校生活初めての運動会でしたが、徒競走や玉入れなど他学年と協力しながら活躍しました。集団演技「FUKUI アニバーサリー!! リビング・イン・カラー・パレード」では、1・2・3年生が次々にそれぞれメインになってダンスを披露しました。チアーポンポンをキラキラさせて難しいリズムの動きもバッチリ。とても微笑ましい演技でした。

6年生は小学校生活最後の運動会を精一杯取り組もうと、学年みんなで頑張りました。5年生と協力しながらリレーや児童会種目（玉入れ）など、様々な場面で下級生をリードして活動し、自分の役割をきちんと果たしていました。4・5・6年生の演技は「福井小150年集大成！～栄冠は君に輝く～」でした。全国高校野球甲子園大会の大会歌に合わせた軽快な動きで、150周年を迎える学校（自分達）にしっかりエールを届けることができました。また、今年は「組立体操」の集団技にも挑戦しました。コロナ禍では子どもたち同士の接触を避け一人技中心でしたが、今年は多人数の組技も取り入れて演技を構成しました。今の4・5・6年生は組技を知りません。昔ほど高さのある大技は安全の面からも取り入れませんが、みんなでカヤタイミングを合わせて技を成功させる喜びを感じられたのではないのでしょうか。

学校では運動会が終わると、マラソン（持久走）に取り組みます。11月14日（火）（雨天の場合は17日）には、学校と喜多公民館（低学年は途中折り返し）を往復するコースで「校内マラソン大会」を予定しています。今は本番に向けて業間マラソンを頑張っています。2時間目が終わると、子どもたちは一斉にグラウンドに飛び出し、学年別のスタート位置に着きます。昨年まではコロナ禍対策として全校を半分ずつ曜日で分けて走っていましたが（半分は体育館で縄跳び）今年は、低学年が内回り、高学年が外回りのトラックに分かれて全校みんなで走ります。放送の合図で一斉にスタートし、黙々と周回を重ねます。短期間で激的にスピードがアップする事はありません。しかし、たった10分間走を毎日取り組むうちに、自分のペースで長距離を走り通す力が付いてきます。走ることが得意な子もそうでない子も、本番の完走目指して練習を積み重ね、完走した時の達成感や爽快感を感じてほしいと思います。



また、11月11日（土）には舞鶴市小学生駅伝大会に6年生チームが参加します。様々な場面で頑張る福井っ子の応援をよろしく願います。

校長 波多野 暢 教職員一同